

長崎県中小企業家同友会 諫早支部
令和4年度 第5回 人を生かす経営 4委員会

2022年 8月 25日(木) 19:00~21:00

出席者/池田、石橋、宇土、金田、津田、寺尾、野方、馬場、廣谷、三宅、時 (11名)

〈4委員会の目的〉

この委員会は、同友会が提唱する労使見解、及び会社づくりの考え方を基に、
“選ばれる企業づくり”の推進を図る委員会である。

1. 開会宣言

議事録作成人/ダイバーシティ委員会

2. 出席者確認

3. 担当月委員長あいさつ/共育・共同求人委員会

4. 「労使見解」の理解を深める

共に育つ1 P19~P28 ※一人3分程度で感想や学んだこと

「労使見解」の理解を深める

共に育つ P19~P28 を読んでの感想

・背景は違えど、いつの時代も人材難は中小企業の課題となっていることは皆さんの共通認識。(地方から首都圏への人の流れや、大企業の恵まれた環境など)

こういったことに中小企業がどう立ち向かっていくか、また、中小企業だから成しえることは何かを突き詰めて、形にしていくことが重要であると感じた。

・社員を信頼して共育し、会社を育てていかなければいけない。

・同友会の先輩方がされてきた活動と同じくして、地域に人を残す活動をしたいと思っているが、実情は半年間求人を出し続けても反応が無く苦しんでいる。

・コロナ禍という特殊な事情も手伝って、若者の就職の傾向として「地方型」も増えてきているというデータが出ている。ただし、「働きやすさ」などが大前提としてあること。

・諫早にも日本を代表する大企業があったり、大型の商業施設が参入してくる。事実としてここに若者が集まってくるわけで、この人たちを中小企業に振り向かせるチャンスがないかと考えている。

・生き生きと働く先輩社員の姿を見て後輩が希望を持って育つような環境づくりを目指すべきではないか。

・教育は上から。経営者から全うな信念を持っていないと部下は未来が描けない。

・社員教育は会社づくりにおいて一番困難な部分である。

・若い人は自分で進路を考えきれない人も多いという観点から、親や教師の存在が大きく、その人たちを如何にして振り向かせるかということが重要。そのためには人間が人間らしく生きることを深く考え、そういったことがしっかりとした形となり企業価値として人に自信をもって伝えられるくらいの会社づくりを目指さなければいけない。

・コンサルをやっているひと教育は上から幹部からしたに新入社員が燃えて上司をみてつまらなそうならやめる

長崎県中小企業家同友会 諫早支部
令和4年度 第5回 人を生かす経営 4委員会

2022年 8月 25日(木) 19:00~21:00

経営者が遊んでいたらやめる
社員教育が一番難しい
同友会でも難しいところ
人材確保と受け皿づくりは不利一体
新卒から見て影響力を持っているのは
先生や親
人間が人間らしく生きる
経営指針ソニーが今給料は高いが
10年後はソニーより高い給料を払う
・今は大学だけだが小学校から携わって行く必要がある

5. 各委員会報告

経営労働、

経営指針を受けての報告

30日19時に福祉会館でシュミレーション

9月の例会で人を生かすの輪読を入れたい ダイバーシティ担当で

ダイバー、

○7月25日 県ダイバーシティ委員会

① 各支部より7月6日(水)ダイバーシティ委員会例会(報告者:島原支部飯田会員)の感想

・諫早支部から飯田会員に報告いただき、諫早支部での報告からのブラッシュアップによりダイバーシティに

特化した報告だった。

・会場設営に関しては時間制限もあった中で、上手く進捗通りでした。欲を言えば、動画をもっと絡めた報告

も見たかったが、報告自体は本当に素晴らしかった。

・素晴らしい報告だったので、もっと支部の参加者を募ることができず残念でした。

② 特別支援学校実習アンケートについて

・途中経過の確認 各支部の回答率の確認 締め切り1ヶ月前ですが、全体的には回答率は前回は上回っている。

る。

・8月27日(土)まで

③ 今後の勉強会と2月開催予定の例会について

・勉強会について、興味があるテーマを情報共有(大人の発達障害など)

・参加者増・ダイバーシティに興味を持っていただく意味で県北・県央での開催を検討。

長崎県中小企業家同友会 諫早支部
令和4年度 第5回 人を生かす経営 4委員会

2022年 8月 25日(木) 19:00~21:00

- ・例会の方向性は？(ダイバーシティ経営/障がい者雇用/特別支援学校受け入れ)
⇒アイデアを次回までに持ち寄る

○8月18日 産学連携委員会 希望が丘特別支援高等学校 懇談会

・同友会会員+鎮西学院大学の学生 計10名と先生約20名で3班にわかれての懇談会

ディスカッションテーマ

- ・企業が求める人材、若者に期待すること
- ・中小企業家同友会の取り組み
- ・学校が取り組んでいる、社会に開かれた教育課程
- ・それぞれ、地域での活動や産学連携、これからの未来像など

学校側がコーディネーターとなり、グループ発表までおこないました。

特に正解を求めず、自由に話し合い、各グループごとそれぞれの意見がまとまりました。

今後、学校と地元企業がより連携を深めていくため定期的にこのような取り組みが必要と感じました。

今回は希望が丘特別支援高等学校と諫早支部が主体となったが、各地域の特別支援学校と各支部でも同じよう

な取り組みができないか

共育・共同求人、

中堅社員の研修

レンガ積み職人の話だった

人間が人間らしくするには

今は情報が溢れている

壁にぶつかるとすぐに逃げ出す

飲食店だとすぐにやめる

歩み寄りが難しい

教育の難しさ

教育の語る場を作りたい

経営者は口を挟まない

社員教育大学

主体的なやり方ではなかった

社員にディスカッションは難しい

長崎でも社員教育大学をしたい

情報広報委員会

県ではHPとドキュメントをリニューアル予定

コンペ式で情報発信

見ていただくと広報紙にしていきたい

2022年 8月 25日(木) 19:00~21:00

池田さんも参加する

6. 前回までの議事から引き続き

- 11月22日(火) デジタル化勉強会入門編 開催** 講師/野方さん、池田さん
 Googleシート、スプレッドシート、クラスルーム等
- 9月6日(火) インボイス制度対策セミナー**
 講師/税理士法人ネクスト・プラス 代表社員税理士 東 大智氏
- 3月開催はアンケートで決定する。
 - ・認証制度(長崎県SDGs取得やNびかの勉強会はどうか?)
 - ・メタバース(三上さんからの案内)
 - ・企業型確定拠出年金制度の勉強会
 - ・BCP(事業継続計画)
 - ・SNSマーケティング戦略(松田さん&池田さん&金田さん)
 - ・コーチング、ファシリテーション(古泉さん)
- 「新入会員オリエンテーション」について次回委員会の際に日程、内容を議論する

デジタル入門2時間

bcp 九一庵が作っている

誰が話をするか

売り上げ拡大 SNS

キャッチコピーを付けて

アンケート

11月に新入会員オリエンテーション

仲間づくり委員会と相談

仲間づくりの日

理念 10年ビジョン

具体的な成果

選ばれる企業づくり

出席率、

定義を決める必要があるのではないか

選ばれる企業づくりとして

諫早としてなくてはならない企業

選ばれる企業づくりとして

長崎県中小企業家同友会 諫早支部
令和4年度 第5回 人を生かす経営 4委員会

2022年 8月 25日(木) 19:00~21:00

諫早の4委員会のあり方
何を目標にしておくのか

諫早支部として
支部の人に4委員会がなにをしているのか
知ってもらおう
選ばれる企業づくりのために
4委員会は強
退会者を減らさない
一回も参加せずに辞めてしまう会員もっと参加してもらいたい

食楽亭に道具がある
寺尾が取りに行く
会場設営があるので
早めに来てください

7. 今後、諫早支部4委員会でやるべきこと、できること
8. 決議事項確認
9. その他情報交換
10. 閉会宣言

- 金田副理事
新入社員研修に参加してとても勉強になった
いろんなところにでてもらいたい
- 11.